

市長コラム

夢かなうまち
おびひろ

節目

帯広市長 米沢 則寿



「松風竹影」と揮毫された書が、私の執務室に掛けられています。数年前、台湾の方から交流の記念として頂いたものです。

「松に風、竹に影あり。風に揺れる松や節を刻む竹を見て、季節や時の流れを感じるさまを表したもので、「影」とは、「区切り・節目」のことだと教えていただきました。

多くの節をつくることで、高く、真つすぐ成長していく竹。人間も前に進んでいくためには、松を揺らす風の音を聴くように、心静かに自分と向き合い、「節目」を持つことが大切だと考えています。

市民の皆さんにも、それぞれの節目があると思いますが、私にもこれまで二度の、大きな節目がありました。

一度目は、29歳で経験した初めての転職。有望企業を見出し、成長と企業価値の向上を後押しする

投資の世界へ転職しました。最初に入社した会社とは規模や業種も全く異なり、日本にはまだ根付いていなかった新しい金融の世界で、自分に何ができるか徹底的に考え、チャレンジすることを決めました。

次の節目は、54歳で市長選挙に出馬した時。この時にも、自分が何をしてきたのか、そして何ができるのか、一つひとつ省みることを大切にしました。これまで、さまざまな知識やスキルを身に付けましたが、それらの共通項を整理していくうちに、その中心にあるのは「マネジメント」だと気が付き、新しいチャレンジとしての自治体経営や首長の仕事への意欲が湧いてきたことを思い出します。

節目とは、単なる区切りではなく、これまでやってきたことを振り返り、ものごとの本質や自分の立ち位置を確認し、さらに前に進んでいくために何をすべきか考える大切な機会だと思います。

今年、帯広市も、開拓140年、市制施行90年の節目を迎えました。11月1日に開催する記念式典のテーマは、「誇りを高め、未来とともに」です。

原野を開墾し、改良を積み重ねて、発展を遂げてきた農業。官民一体となって、先進的に取り組んだ鉄道高架事業。切り開いた土地に、市民の皆さんが再び木を植え、育ててきた帯広の森。

このまちを築いてきた先人たちが、時代が変化化する中、その時々状況において、何を大切に、どのように行動してきたのか。この10年に一度の節目を契機に、皆さんと一緒に考え前に進んでいくことで、誇りある十勝・帯広につなげていきたいと思えます。

安/心/安/全/メモ

問い合わせ 健康推進課 (東8南13、保健福祉センター内、☎25・9721)

コツコツ運動で冬場の転倒予防!

普段は気にならないような小さな段差で、転んでしまった経験はありませんか?特に冬場は、運動不足になりやすく、寒さによって筋肉が硬くなることで体が動かしづらくなり、転倒が起こりやすくなります。骨折の原因となることもあり、注意が必要です。

転倒を予防し、安全で快適に過ごすためには...

日頃からできる範囲で運動を継続し、筋力の低下を防ぐことが大切!

家にもりがちになるこれからの季節にこそ、コツコツ体を動かしましょう!



ウォーキング

体操

家の中でもできる運動として、オビロビ(健康づくり体操)もオススメです!

市ホームページ
ID.1004851



運動することは、生活習慣病やロコモティブシンドローム(筋力の低下などにより、立つ・歩くといった動作が困難になること)、骨粗しょう症など、さまざまな疾患の予防につながります。



~市長からの返信~
米沢市長の動画配信スタート!!



問い合わせ 広報広聴課 (市庁舎3階、☎65・4109)

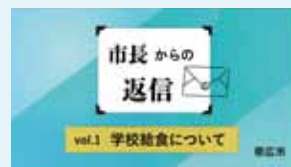
新たな情報発信の取り組みとして、米沢市長が動画を通して、直接、市民の皆さんに向けて説明する“市長からの返信”シリーズをスタートしました。

vol.1のテーマは「学校給食について」

動画では、学校給食の現状や今後の取り組みの考え方を伝えています。



◀動画はこちら



OBIHIRO
CAMERA
REPORT

オビヒロカメラレポ



女性と男性それぞれが、個性や能力を発揮していける「男女共同参画社会」実現のために、男女平等・男女の役割など、日ごろ感じている思いを自由に表現してもらう。



そんな形式のない川柳のようなものが「女と男の一行詩」です。

9月に市庁舎などで行った「心に残るお気に入りの一行詩」の投票結果を基に選考して決定する入賞作品は、12月頃に市ホームページでも公表します。皆さんも改めて「男女共同参画社会」について、考えてみてはいかがでしょうか。普段、何気なく「女だから」「男だから」と思っていることがあるかもしれません。(9月22日~28日、市民ホール)

市政のお知らせを放送しています

- ◆テレビ 市役所だより(OCTV 11ch)毎日4回放送していて、市ホームページからでもご覧になれます。
- ◆ラジオ (毎週月・水・金曜日) おびひろタウンインフォメーション(FM-JAGA77.8MHz) 9:15~9:20
おびひろ広報メモ(FM-WING76.1MHz) 9:30~9:35

広報おびひろの感想を聞かせてください

最後まで読んでいただきありがとうございます。よりよい広報紙にするために「こうした方が読みやすい」など皆さんの感想をお聞かせください。

問い合わせ 広報広聴課(市庁舎3階、☎65・4109、FAX 23・0156、Eメール report@city.obihiro.hokkaido.jp)

新型コロナウイルス感染症に関する相談先

- ◆感染の疑いがある場合や感染に関する一般的な相談：
北海道健康相談センター (☎0120・501・507、24時間)
 - ◆陽性になり自宅で療養している人の体調などに関する相談：
北海道陽性者健康サポートセンター (☎0120・303・111、24時間)
- ※感染の不安やご自身の健康が心配な場合には、健康推進課でも相談を受け付けています。(☎25・9721)